

平成24年度事業計画書
(平成24年7月2日～平成25年3月31日)

公益財団法人 秋田県学校給食会

事業計画

(平成24年7月2日～平成25年3月31日)

1. 基本方針

本会は、学校給食法に基づき、学校教育活動の一環として行われている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、児童生徒の心身の健全な発達に資するとともに、学校給食における食育の推進を支援することにより、県民の健全な食生活の実現に寄与することを目的とする。

- (1)学校給食用物資の安定供給・安全確保に関する事業
- (2)学校給食の普及充実及び食育支援に関する事業
- (3)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2. 組織

(1) 評議員・役員・職員

[ア] 評議員 7名

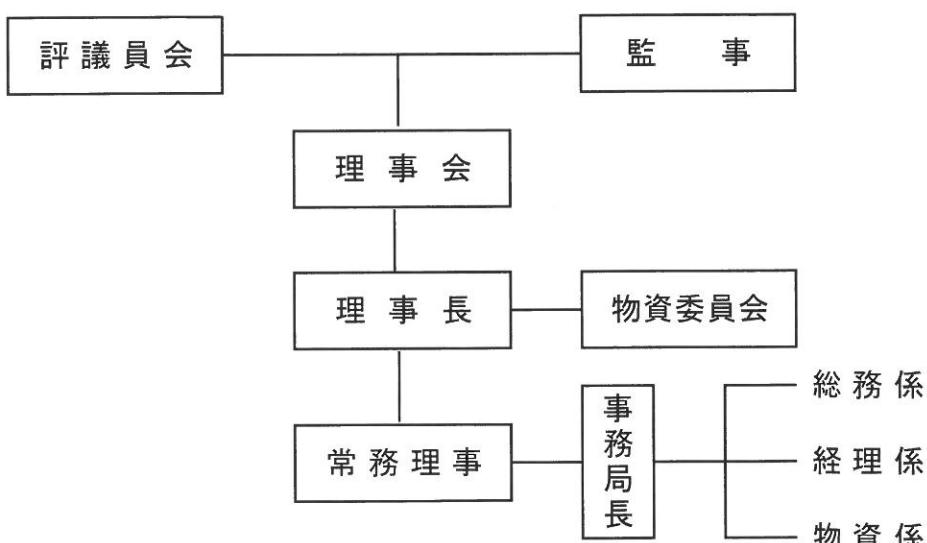
[イ] 役員

理事 6名

監事 2名

[ウ] 職員 14名 (職員 5名・嘱託等 9名)

(2) 組織・機構



3. 学校給食用物資の安定供給・安全確保に関する事業

(1) 学校給食物資の安定供給事業

パン	86, 887, 417円
精米	46, 572, 173円
炊飯	105, 987, 303円
牛乳	490, 379, 556円
一般物資	306, 184, 077円

- [ア] 県下全域において、年間を通して必要量、品質の安定性を確保した学校給食用物資を県下同一価格等で安定供給する。
- [イ] 学校給食用米穀(精米)、パンについては、地域災害等の不測の事態においても安定供給できる体制の整備に努める。
- [ウ] 学校給食用物資の質の低下を防ぐため、本会で発行する「学校給食用物資売渡価格表」において一般物資の価格を公表し、民間事業者の物資供給価格の指標とする。
- [エ] 取扱物資の選定については、県教育委員会、校長、栄養教諭、学校栄養職員等で構成する「物資委員会」を組織し、栄養成分・アレルギー及び価格等について審議を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定する。
- [オ] 一般物資(いわゆる「おかげ」)については、製造元から一括して大量に仕入れることにより低廉な価格で良質な物資の確保と供給が可能となっており、本会が所有する倉庫(常温倉庫、冷蔵倉庫、冷凍倉庫)から県内全域の学校等に供給する。また、災害時等の緊急時の際も学校等からの要請に迅速に対応する。
- [カ] 北海道・東北ブロック学校給食会物資共同購入委員会が組織されており、スケールメリットを生かした学校給食用物資を購入し、価格の低廉化を図り、安定供給に努める。
- [キ] 学校給食用牛乳は、県農林水産部が入札を行い、本会が牛乳代金の回収及び牛乳供給業者への支払に係る業務を一元的に処理する。

(2) 学校給食物資の安全確保に関する事業

[ア] 食品の品質検査の実施

375, 000円

本会取扱食品の安全安心を確保するため、製造元及び販売業者からの細菌検査表による安全性の確認の他、定期的に食品検査(一般細菌、大腸菌群、黄色ブドウ球菌等)を外部検査機関に委託し、必要に応じて結果を公表する。

[イ] 衛生管理講習会の開催

75, 000円

学校給食用パン・米飯委託加工工場関係従事者を対象に衛生管理講習会を開催し、業務に関わる者の衛生管理に対する意識の啓発を図り、食中毒の防止に努める。

4. 学校給食の普及充実及び食育支援に関する事業

(1) 学校給食の普及充実事業

[ア] 研修会・講習会の開催

225, 000円

学校給食関係者の意識の向上や専門性を高め、児童生徒へ望ましい学校給食を提供するために、栄養学や食品衛生、食育等の専門家を招聘し、栄養教諭、学校栄養職員、学校給食調理従事者、共同調理場所長及び職員を対象に研修会・講習会を開催する。

- ① 学校給食調理員研修会 112,500円
学校給食用における食中毒等の事故発生を未然に防止するために、衛生管理の正しい知識や感染予防についての認識を深める。また、地場産物活用促進について共通認識を深め、学校給食の充実・発展を図る。
- ② 品質向上講習会等の開催 75,000円
学校給食用パン・米飯委託加工工場関係従事者を対象に講習会を開催し、品質の向上を図る。
- [イ] 学校給食用物資の特配
保護者及び祖父母等が学校給食の意義を理解し、学校給食の実態を知るために、各学校が独自に開催する「学校給食試食会」の保護者等の試食用として、米飯、パン、牛乳などの基本物資を児童生徒の給食用と別に特別配給する。
- [ウ] 学校給食研究団体への助成事業 50,000円
学校給食の円滑な実施及び充実改善を図ることは、児童生徒、保護者だけでなく、広く県民の食生活改善に大きな役割を果たすことから、本会の助成金交付要綱に基づき、学校給食研究団体に対して助成を行い、各活動を支援する。
- ・秋田県学校給食推進振興会
 - ・秋田県学校給食協議会（県内10地区）
 - ・秋田県学校給食共同調理場連絡協議会
 - ・秋田県学校栄養士会
- [エ] 食の安全安心に関する情報の提供
- ① HP等を利用して学校・共同調理場に物資の紹介及び食品検査結果の情報を提供する。
② 国・県等からの食中毒及び感染症の予防、啓発、食育支援等学校給食に関する情報等を提供する。
- (2) 食育の支援に関する事業
- [ア] 地場産品活用事業
学校給食に「生きた教材」として、地場産物が活用されるよう、行政、生産者、加工業者と連携を図り、県内産の農林水産・畜産物の調達や商品開発に努める。
- [イ] 食に関する指導教材の貸出
学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭、地域との連携事業等を行うための参考資料として、フードモデル、年代別献立パネル、図書、DVD等の指導教材を学校、関係団体等に無償で貸出しを行い、学校給食における食育指導の充実を図る。

資金調達及び設備投資の見込みについて
(平成 24 年 7 月 2 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定		あり	
事業番号	借入先	金額	使途
公1	株式会社秋田銀行卸町支店	50,000,000 円	牛乳、米穀、小麦粉等学校給食用物資の購入資金。 借入後、2ヶ月以内の返済。

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		なし	
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の使途

5. 学校給食実施予定人員

区分	学校数	給 食 形 態			米飯給食実施校	
		完全給食	補食	ミルク	自校方式	委託方式
小学校	校 237	校 234	校 3	校	校 135	校 99
	人 49,913	人 49,650	人 263	人	人 20,386	人 29,264
中学校	校 124	122	校	校 2	校 75	校 47
	人 28,439	27,918	人	人 521	人 14,126	人 13,792
特別支援学校	校 12	校 12	校	校	校 9	校 3
	人 1,135	人 1,135	人	人	人 999	人 136
夜間高校	校 6	校 6	校	校	校 3	校 1
	人 442	人 442	人	人	人 288	人 74
合計	校 379	校 374	校 3	校 2	校 222	校 150
	人 79,929	人 79,145	人 263	人 521	人 35,799	人 43,266

○ 平成24年度統廃合校

学 校 名	市町村名	備 考
山谷小学校	秋田市	太平小学校に統合
大葛小学校	大館市	東館小学校に統合
合川南小学校	北秋田市	2校が統合して合川小学校(新設)
合川西小学校		
大久保小学校	潟上市	2校が統合して大豊小学校(新設)
豊川小学校		
神宮寺小学校	大仙市	2校が統合して神岡小学校(新設)
北神小学校		
土川小学校	大仙市	4校が統合して西仙北小学校(新設)
大沢郷小学校		
双葉小学校		
刈和野小学校	大仙市	2校が統合して南外小学校(新設)
南櫛岡小学校		
南外西小学校		
西仙北東中学校	大仙市	2校が統合して西仙北中学校(新設)
西仙北西中学校		
仙南中学校		
六郷中学校	美郷町	3校が統合して美郷中学校(新設)
千畠中学校		
大森中学校		
大雄中学校	横手市	3校が統合して横手明峰中学校(新設)
雄物川中学校		